

胸椎・腰椎圧迫骨折（コルセット治療）クリニカルパス（患者用）

患者名 \_\_\_\_\_

様

医師 \_\_\_\_\_

看護師 \_\_\_\_\_

⇒以降は外来フォローとなります

月/日	入院当日	コルセット採型当日	コルセット完成当日	退院日	定期外来受診時	コルセット装着後3ヶ月目
病日	入院当日	コルセット採型当日	コルセット完成当日	退院日	定期外来受診時	コルセット装着後3ヶ月目
治療	週2回骨粗鬆症に対する注射をします  骨粗鬆症の治療薬（内服）を開始します ベッド上にて訓練を開始します 動けるようになるまで足に機械をつけ 血流をよくします	装具を装着します	コルセット完成後装着します  コルセット装着時より訓練室にて訓練します		レントゲン撮影があります  	レントゲン撮影があります レントゲンの結果にて コルセット除去の予定です 
検査	採血・検尿・胸部レントゲン  心電図の検査をします 患部のMRI検査（後日になる場合もあります）					
検温	入院時に測ります 以降は10時に測ります					
安静度	ベッド上安静になります 		コルセット完成後は主治医の許可のもと 歩行が可能になります  歩行が不安定な方にはウォーカーを貸し出します			
清潔	入院後は週（ ）回体を拭きます 洗髪は週（ ）回行います 		主治医へ確認後許可があればシャワー浴開始です （ストレッチャー又はシャワーキャリー使用） （この時前屈みにならないで下さい） シャワー不可能な場合体を拭きます 週（ ）回 シャワー不可能な場合髪を洗います 週（ ）回			
排泄	ベッド上にて排泄を行っていただきます 場合によって尿の管を入れる場合があります		コルセット装着後はトイレにて排泄が可能となります 尿の管を入れている場合は抜去します			
食事	常食です 必要に応じて、おにぎり・串刺し食に変更します 		常食です 座ることが可能となれば、おにぎり・串刺し食より 並食へ変更します 			
説明	医師：入院の説明と、退院・転院についての説明があります  看護師：入院生活についての説明があります  理学療法士：機能評価をします 筋力トレーニングの指導します		医師：コルセット装着方法等について説明します 今後についてのお話があります  看護師：コルセット装着後の注意点を説明します  理学療法士：歩行訓練を開始します	看護師：退院・転院時の説明 があります 		理学療法士：自主トレーニング法 について説明が あります
合併症	ベッドで臥床することにより、皮膚の損傷が起きることがあります		コルセットにより腸の動きが悪くなることがあります コルセットの圧迫・摩擦により皮膚の損傷が 起きる可能性があります 安静にしていたことによる足の筋力低下により 歩行時転倒の危険があります			